

待ちに待った給食
麦ごはん ツナサラダ
豆入りキーマカレー
ガトーショコラ

ほぼ日刊 夢の華

第766号

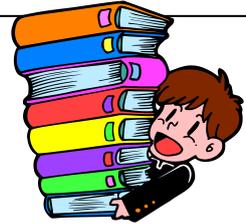
神町中学校 夢色通信社

令和2年11月27日

カ ラ ャ ト

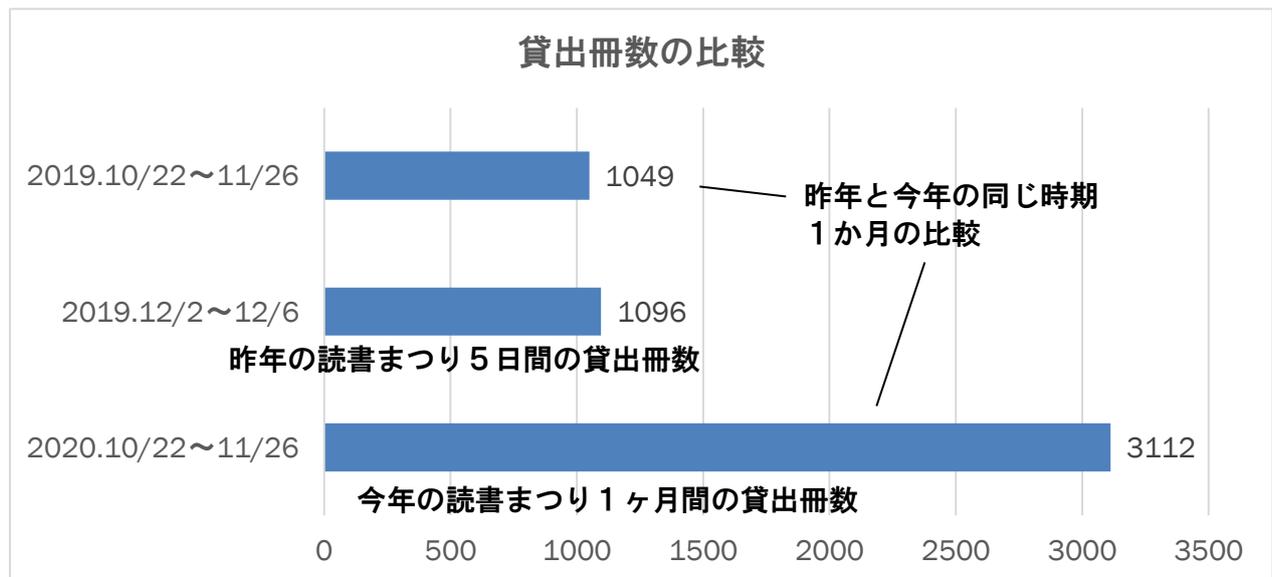
大女子言評
図書館

「スタンプカード」



期末テストが終わった。しかし、神中図書館主催の「スタンプカード」は月曜日まで続く。スタンプは10個、たまっただろうか？

夢色通信社のム・ネッティ社長が気になっていたのは、「読書まつり」の期間、図書館にはいつも多くの人がいたということだ。「読書まつり」が、神町中学校にどれくらいの読書効果を生み出したのかを調査してみた。下のグラフを見ていただきたい。昨年と同じ時期と比べてみると、1ヶ月で3倍になっていることが分かる。また、昨年の読書まつり（5日間）に比べても貸出冊数が大きく増加していることがわかった。



図書委員長の阿部真夕さん（2年）は、「ここ1ヶ月、図書館はいつもたくさんの人でにぎわっています。うれしいです。」と話していた。社会科のテストには自信があるという片桐丞一朗くん（3年）は「学校の休み時間や、勉強の息抜きとして本を読んでいます。」と、『ラストできみはまさかという』を借りた伊藤雛可さん（2年）は「ちょっとした休みの時に、サクッと読める本が好きです。スタンプが10個たまりました。」とうれしそうに話していた。

ム・ネッティ社長も、スタンプを10個ためるべく、足しげく神中図書館に通いつめた。ディズニーランドが大好きだという加藤璃子さん（1年）に「ジャングルクルーズの運転手の試験を受けた人の話で、仲間と協力したり自分で考えて動くことの大切さがわかりますよ。」と薦められた『ミッキーマウスの憂鬱』を借り、「最後の最後に意外な結末でびっくりしました。長いけど読み応えのある本です。どうぞ。」と手渡された『冷たい校舎の時は止まる』を借り、スタンプの数は12個となった。期末テストも終わった今、皆さんも図書館に足を運びませんか？

